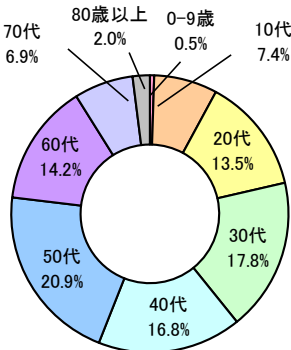


沖縄復帰50年記念 特別展「琉球」

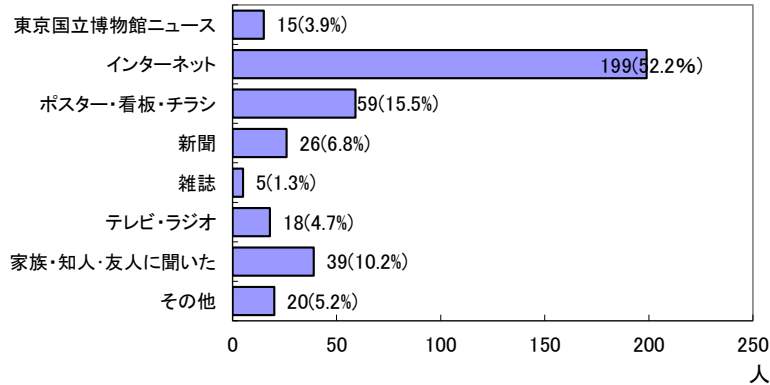
アンケート集計結果

開催期間：令和4年5月3日（火祝）～6月26日（日）（48日）
 総入館者数：90,395人
 回答者数：395人

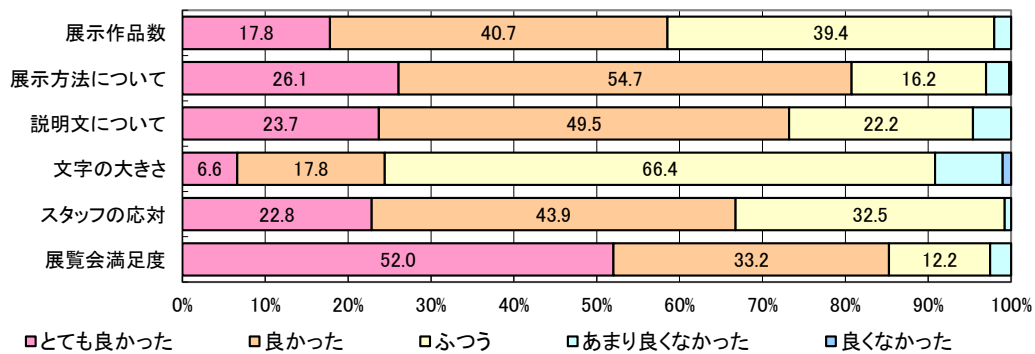
①アンケート回答年齢層



②認知経路（複数回答）



③展示に関する満足度



④主な意見・感想

- ・展示内容が充実しており見応えがあった。
- ・琉球独特の文化を知ることができて勉強になった。
- ・コロナ禍で沖縄に行けないため、東京で作品を見ることが出来て良かった。
- ・黄色地に赤文字のキャプションが読みにくかった。
- ・展示替えて、王冠を見ることができず残念だった。
- ・撮影可の刀剣の周辺に人が多く、ゆっくり見ることができなかった。

注：上記数字は以下の通り

	あまり良くなかった	良くなかった
展示作品	2.0	0.0
展示方法	2.8	0.3
説明文	4.6	0.0
文字サイズ	8.1	1.0
スタッフの対応	0.8	0.0
展覧会の満足度	2.5	0.0

(%)

令和4年(2022)、沖縄県は復帰50年を迎えました。かつて琉球王国として独自の歴史と文化を有した沖縄は、明治以降の近代化や先の戦争という困難を乗り越え、現在もその歴史、文化を未来につなぐ努力を続けています。本展では、王国時代の歴史資料・工芸作品、国王尚家に伝わる宝物に加え、考古遺物や民族作品などのさまざまな文化財が一堂に会しました。また、沖縄県では、平成27年度より琉球王国文化遺産集積・再興事業として、失われた文化遺産の復元に取り組んできました。この事業によって制作された復元作品も多数展示し、琉球・沖縄の歴史や文化を総合的にご覧いただきました。本展を観覧しアンケートに答えた85.3%の方から「とても良かった」「良かった」との好意的なご意見が寄せられました。コロナ禍で沖縄に行くことが難しい状況の中、幅広い分野の資料を通して琉球の歴史や文化に触れられたことが、このような評価につながったと考えられます。展示室内の写真撮影可エリアについては好意的なご意見をいただく一方で、「撮影する人が滞留してゆっくり見る事ができなかった」等のご意見も寄せられました。また、「キャプションが黄色地に赤文字で読みにくかった」等のご意見もいただきました。今後も来館者の皆様よりお寄せいただきましたご意見・ご感想を参考に、観覧環境のより一層の充実に努めて参ります。